

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和6年9月9日(2024.9.9)

【公開番号】特開2023-153370(P2023-153370A)
【公開日】令和5年10月17日(2023.10.17)
【年通号数】公開公報(特許)2023-195
【出願番号】特願2023-136458(P2023-136458)
【国際特許分類】

A 6 3 H 3/00(2006.01)

A 6 3 H 3/36(2006.01)

A 6 3 H 33/10(2006.01)

【F I】

A 6 3 H 3/00 Z

A 6 3 H 3/36 D

A 6 3 H 33/10 H

A 6 3 H 3/36 C

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月30日(2024.8.30)

【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

玩具であって、

前記玩具の一端部を成している一つの第1部品と、

前記玩具の他端部を成している一つの第2部品と、

前記第1部品と前記第2部品との間を成している第3部品と、

前記第1部品、前記第2部品、及び前記第3部品を連結するための連結部と、を備え、
第1部品が載置部に載置されていない状態において、前記第2部品は、支持部を成し、前記第3部品は、反り返り可能に構成されている、

玩具。

【請求項2】

請求項1に記載の玩具であって、

前記第1部品、前記第2部品、及び前記第3部品は、各々着脱可能に構成されている、
玩具。

【請求項3】

請求項1または2に記載の玩具であって、

前記第3部品は、第1種別部品と第2種別部品とを含み、

前記第1種別部品と前記第2種別部品とは、前記第1部品、前記第2部品、及び前記第3部品が連結された状態において、互いに隣合うように配置されている、
玩具。

【請求項4】

請求項3に記載の玩具であって、

2つの前記第1種別部品間に、前記第2種別部品が複数個挟持できないように構成されている、
玩具。

【請求項 5】

請求項 3 または 4 に記載の玩具であって、

前記第 2 部品と前記第 1 種別部品は、複数の前記第 2 種別部品を挟持できないように構成されている、
玩具。

【請求項 6】

請求項 3 ～ 5 の何れか一項に記載の玩具であって、

前記第 1 種別部品には、第 1 孔が形成され、前記第 2 種別部品には、前記第 1 孔とは形状が異なる第 2 孔が形成されている、
玩具。

10

【請求項 7】

請求項 6 に記載の玩具であって、

前記第 2 孔は、前記連結部を挿通可能、且つ前記連結部が挿通方向とは交差する方向に移動可能な長孔である、
玩具。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の玩具であって、

前記連結部は、前記第 2 孔に対して前記連結部の軸方向の移動を規制する係止部を含んでいる、
玩具。

20

【請求項 9】

請求項 3 ～ 8 の何れか一項に記載の玩具であって、

前記連結部は、当該連結部の一方端部、及び他方端部に球状部が形成されている第 1 種別連結部と、当該連結部の一方端部に球状部、及び他方端部に半球状部が形成されている第 2 種別連結部とを含んでいる、
玩具。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の玩具であって、

前記第 2 種別連結部に形成されている前記半球状部は、前記第 1 種別連結部に形成されている前記球状部、及び前記第 1 種別部品に連結可能に構成されている、
玩具。

30

【請求項 11】

請求項 9 に記載の玩具であって、

前記第 2 種別連結部に形成されている前記半球状部は、他の前記第 2 種別連結部の前記球状部、及び前記第 1 種別部品に連結可能に構成されている、
玩具。

【請求項 12】

請求項 1 ～ 11 の何れか一項に記載の玩具であって、

前記第 1 種別部品、及び前記第 2 種別部品は、同一又は類似の形状を成している、
玩具。

40

【請求項 13】

請求項 3 ～ 12 の何れか一項に記載の玩具であって、

前記第 2 部品は、前記第 1 部品、前記第 2 部品、及び前記第 3 部品が連結した状態において、当該第 2 部品の外表面の一部が前記第 2 種別部品により覆われている、
玩具。

【請求項 15】

請求項 3 ～ 14 の何れか一項に記載の玩具であって、

前記第 2 種別部品は、前記第 1 部品、前記第 2 部品、及び前記第 3 部品が連結した状態において、当該第 2 種別部品の外表面の一部が前記第 1 種別部品により覆われている、
玩具。

50

【請求項 16】

請求項 1 ～ 15 の何れか一項に記載の玩具であって、

前記第 1 部品は、生物の頭部、前記第 2 部品は、生物の尾部、前記第 3 部品は、生物の腹部を模した形状を成している、
玩具。

【請求項 17】

請求項 1 ～ 16 の何れか一項に記載の玩具であって、

前記第 1 形態は、前記第 1 部品、前記第 2 部品、及び前記第 3 部品を一直線状となるようにした形態であり、前記第 2 形態は、前記第 3 部品を突き出した非直線状となるようにした形態である、
玩具。

10

20

30

40

50